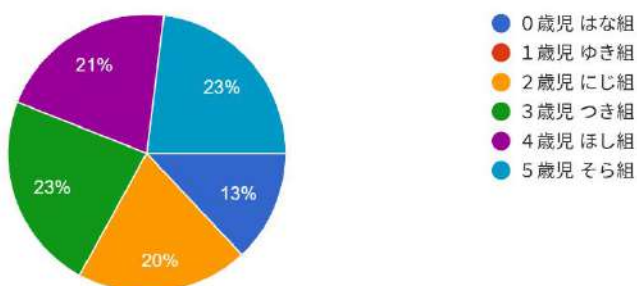


令和 7 年度 保護者アンケート

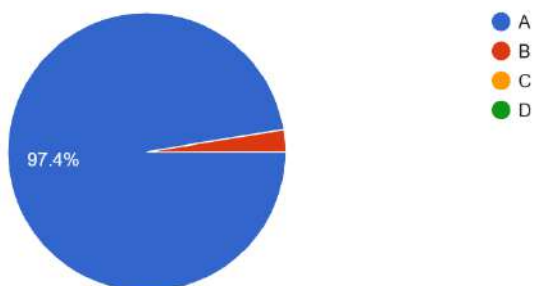
グリーン長利こども園

職員保育の質の向上ため A:よく B:だいたい C:あまり D:まったく

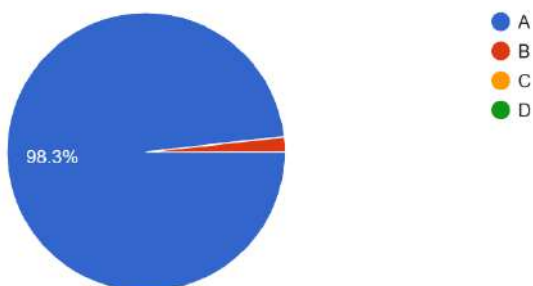
お子様のクラス
100 件の回答



1. 保育教諭は、子どもにやさしく声を掛け接している。
116 件の回答

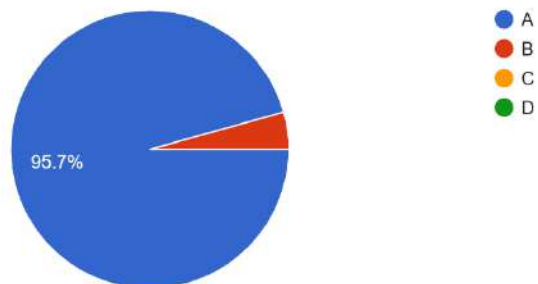


2. 園は、子どもの年齢に応じて安心してあそべるようにしている。
116 件の回答



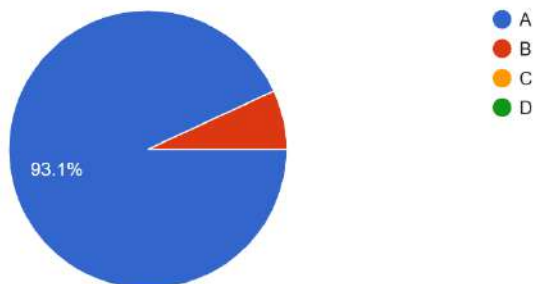
3. 園は、子どもが自分でできることは自分でするように指導している。

116 件の回答



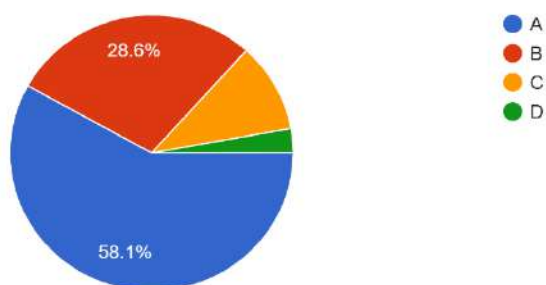
4. 子どもは、朝ごはん（ミルク・離乳食）を食べて登園している。

116 件の回答



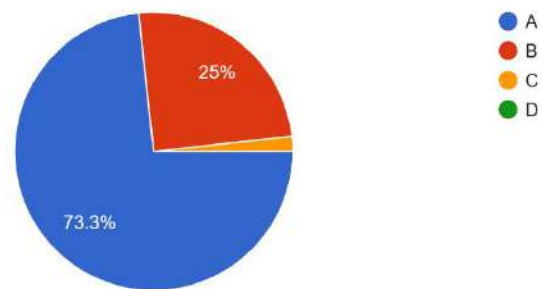
5. 子どもは、身近な人に挨拶をしている。(3歳児～5歳児クラス対象)

105 件の回答



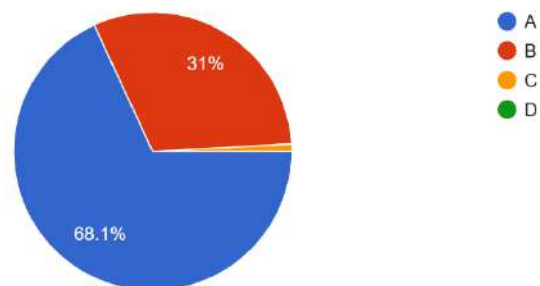
6. あなたは家族や近所の人に進んで挨拶している。

116 件の回答



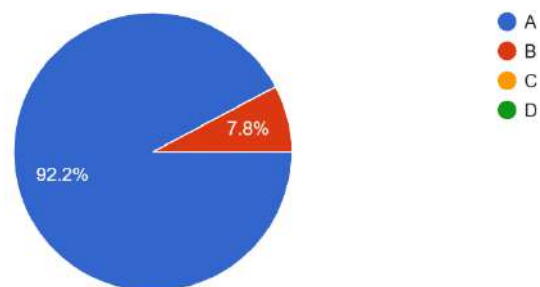
7. 子どもは、自分の気持ちや考えを保育教諭や友達に言葉で伝えようとしている。

116 件の回答



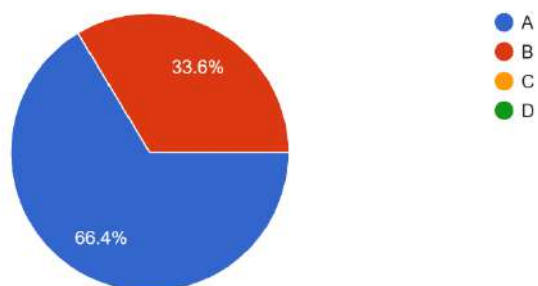
8. 園は、子どもの思いを出して遊ぶことが出来るような環境や指導に努めている。

116 件の回答



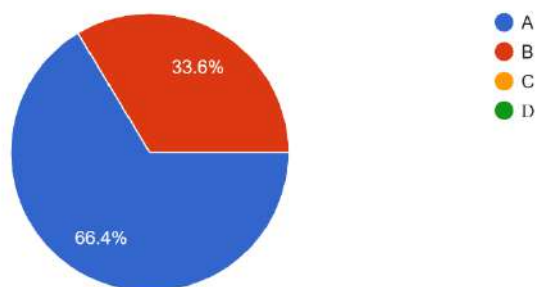
9. あなたは、子どもの話をしっかり聞くよう心がけている。

116 件の回答



10. 子どもは、保育教諭や友達の言葉を聞こうとしている。

116 件の回答



～グリーン長利こども園職員からの評価・感想～①

・全体的に保護者の方からの評価が高いと感じた。園に関しての評価も満足するのではなく、今後もみんなで意識してよりよい保育を提供できるようにしていきたい。

・高い評価に満足せず、日々保育を振り返りながら丁寧に子どもと保護者に接していきたい。

・忙しくなると声掛けが少なくなったり、逆にかけすぎたりすることがあるので意識しながら保育をしていく。

・子ども達への声掛けには真摯に取り組み、保護者が安心できるよう心がけたい。

・良い評価が多かったが、子どもの声掛けなど落ち着いて接していくようにしたい。

・大人の都合で子ども達を急がせたり、声掛けが大きくなったり強くならないように余裕を持った保育を心がけていく。

・日頃から子ども達の言葉や気持ちに寄り添い、思いや考えを発現できる環境づくりをつくっていく。

・挨拶に関して日頃から気持ちの良い挨拶ができるよう心掛けたい。

・保護者と子ども、保育教諭と保護者、子どもと子ども、誰とでも挨拶し、コミュニケーションを取っていく。

・挨拶に関してもっと高い評価を目指せるように保育を見つめなおし、自ら進んで挨拶するよう心掛ける。

・＜挨拶をする＞が上がってきているが、あまり・まったくと答えられている方もいるので日頃から意識が高められるような働きかけも心掛ける。

・3＜園は、子どもが自分でできることは自分でするように指導している＞では、95.7%がよいのA評価だった。園の保育内容のねらいが、職員間で共有されて日々の保育に反映されていることが感じられた。

・7＜子どもは自分の気持ちや考えを保育教諭や友達に言葉で伝えようとしている＞

8＜園は子どもの思いを出して遊ぶことが出来るような環境や指導に努めている＞

上記の質問について自己発揮をしている子に対しては良く受け止めているが、それ以外の自己発揮しづらい子の発言や思いに気付けるよう余裕のある時間ができるよう今後の課題としていきたい。遊びの様子をみることで主体的に遊んでいる時の職員の関わり、準備など引き続き学んでいく。

～施設関係者の方からの評価・感想～②

・アンケート結果から子どもたちの安心と成長のために先生方が環境を整え、丁寧に子ども達に関わってくださっていることを保護者全体が実感していました。

本当にありがたく思います。

・一方で子どもと保護者ともに 挨拶などのコミュニケーションに関する評価では、B 評価が多く見られ課題であることがわかりました。先生の感想にもあるように保護者も誰とでも気持ちの良い挨拶ができるようにしていきたいと思いました。

・アンケートからたいへんよい結果が出ていると思います。

・5 <子どもは身近な人に挨拶している> 6 <あなたは進んで近所の方に挨拶している> に関しては、登園までに合う人が少ないためパーセントが低いのではないかとと思われる。

・挨拶については、とても大事なことなので、努めて努力する必要があると考えます。

～7月23日～28日の参観感想・評価について～

対象参観者：<財田小学校教員・近隣のこども園職員・町内会長・保護者>

・先生の声掛けや連携がすばらしくコミュニケーションが取れている

・子ども達の動線を考え環境が設定されている

・先生の丁寧な関わりや実態に応じた環境設定で子ども達が楽しそうに活動しているのが感じられた

・通路がしっかりと整えられており、けが防止につながっている

・楽しそうな掲示が多く、保護者の方も安心して通えられる工夫がされている

・1つの部屋の中でも場が工夫されており、活動の幅がひろがっている

・小学校以上に子ども達の観察と声掛けが大切なことに気付かされた

・年齢が低ければ低いほど特別な配慮を要する児童を見分けるのが難しいと感じたが、そのあたりの園での対応の仕方などあれば知りたい

～評価結果及び分析内容・改善方法～③

保護者の皆様アンケートのご協力ありがとうございました。

評価結果及び分析内容・改善方法についてお知らせします。

・小学校・近隣のこども園・地域の方に公開保育を行い、評価・感想をいただいている内容（保育教諭の子ども達へのやさしい言葉がけ、年齢に応じた遊びの環境が用意できている、子ども達が主体的に遊んでいる点など）は保護者アンケートの結果と類似し高評価をいただいている。園としても引き続き日々の保育に生かしていきたい。しかし、評価に満足すのではなく、日々保育を振りかえりながら職員同士で声を掛けたり、気づかせあったりしながら丁寧に子ども達と保護者の方にも接していきたいと思う。

・保護者アンケートの4＜子どもは、朝ごはんを食べて登園している＞は、昨年よりのアップしている。これらの結果から保護者の方も子ども達に朝ごはんを食べさせることの重要性の意識が高くなっていることを感じた。

・施設関係者の方から5＜子どもは身近な人に挨拶をしている＞6＜あなたは家族や近所に進んで挨拶している＞の感想としては、まずは保護者と保育教諭、保護者と子ども、保護者と保護者、子どもと子ども、等など誰とでも挨拶ができるような雰囲気や関係性も必須であることを強く感じた。